



## 製造工程での品質確保と品質問題への対応体制

クルマの基本性能(走る・曲がる・止まる)を支え安全に直結する部品(保安部品)の生産工程を中心に自工程完結<sup>※2</sup>を進めています。世界のお客様から「品質の豊田合成」と評価いただけるよう、全拠点で「品質安心宣言活動」<sup>※3</sup>を推進。自動化<sup>※4</sup>による「不良をつくれなく・流さない“工程づくり”」と、品質に対する感性を高めて「ミスをしなく“人づくり”」の両輪で品質向上に取り組んでいます。さらに国内外の全工程で専任監査員による監査・改善を行っています。

市場で品質問題が発生した場合は、自動車メーカーからの情報に基づき速やかに原因を調査して、再発防止策を実行で

きる体制を確立しています。また、原因究明・解決が自社だけでは困難な場合は、テスト車両による検証などに基づく確かな再発防止策を自動車メーカーの品質部門とともに講じ、以降の製品の品質不具合を未然に防止しています。

- ※2 各工程で品質確保に必要な行動を全て行うことにより、工程内で品質をつくり込み、後工程に不良を流さないようにすること
- ※3 全員参加による品質改善の取り組みのこと。製造工程の全ての係が「人づくり」と「工程づくり」の両輪で品質改善を実施。目標とする品質を確保できる仕組みができ上がった段階で、各係長が会社トップに対し「安心宣言」を行い、トップ自身が現地現物で監査する
- ※4 機械設備の異常や、品質の異常、作業遅れなど何らかの異常が生じた際に、機械設備が自ら異常を検知して自動で停止するか、技能員(作業員)自身が停止スイッチを押すかして、ラインを止められるようにすること

## サプライチェーンマネジメント

調達基本方針のもと、サプライヤーの皆さまとパートナーシップを深めながら、持続的な成長をともに目指しています。

### 調達基本方針

#### 1. グローバル最適調達

当社は、原材料、製品、設備等を、コスト・品質・技術・生産を考慮しながらグローバルな観点で最適なものを公正に調達しています。

また、サプライヤーからの新技術・工法、新商品等のご提案を歓迎しています。

#### 2. 相互信頼に基づく相互発展

当社はサプライヤーとのオープンで対等な関係を基本に、互いに企業体質の強化・経営の革新に努め、相互信頼関係を築くことで、TGグループの総合力の向上を目指しています。

#### 3. ESGへの取り組み

当社はESGの取り組みをサプライヤーと共有し、TGグループとして環境保護・社会的責任遂行・ガバナンスの徹底を目指しています。

また、サプライチェーンを含めた企業活動における法令遵守、機密保持の徹底を図っています。

## サプライヤーとのパートナーシップの強化

毎年4月にサプライヤー約200社への「調達方針説明会」を開催し、経営理念や事業環境、会社方針を説明し、安全・コンプライアンス・品質・生産・原価に関する取り組みと目標を共有しています。また、各分野で功績を上げていただいたサプライヤーへの表彰を実施しています。さらに年4回、サプライ

ヤー約100社との「調達連絡会」を開催し、生産情報や品質・コンプライアンス・安全などの情報を共有に加え、人材育成・事業継承等のセミナーを開催するなど、サプライヤーとのパートナーシップの強化を図っております。



調達方針説明会



経営課題のセミナー／協定会

### ともに成長するためのサプライヤー支援活動

サプライヤーへの支援として、安全、品質、原価、生産の観点からさまざまな取り組みを実施しています。安全に関しては労働安全衛生法の遵守点検やリスクアセスメントに基づく未然防止活動、生産に関しては、ものづくり改革活動による現場改善、いずれも人材育成支援と関連付けながら取り組みを進めています。また、サプライヤー月間を新設し、改めて各社の日頃からのご尽力に心から感謝の意を表すとともに、サプライヤーの困り事に耳を傾けながら、継続的に解決を図っています。

### グリーン調達への推進

「環境マネジメントシステムの構築」、「法令遵守と環境パフォーマンスの向上」、「化学物質管理」からなる、当社の「グリーン調達ガイドライン(第4版)」を基に、環境に配慮した調達を進めています。環境負荷の低減に向けて、サプライヤーの社内組織・体制の充実と生産活動のレベルアップを図り、ISO14001の認証取得・省エネ・排出物削減などの成果を上げています。また化学物質のグローバルでの規制強化に対



サプライヤー感謝の会



サプライヤー月間ポスター

応し、調達品の化学物質の成分把握を行っています。さらに欧州ELV<sup>※1</sup>指令や欧州REACH 規制<sup>※2</sup>への対応や、VOC<sup>※3</sup>管理などをサプライヤーと一体となって進めています。

- ※1 使用済み車両 (End of Life Vehicle)
- ※2 化学物質の登録・評価・認可・制限に関する規則 (Registration, Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicals)
- ※3 揮発性有機化合物 (Volatile Organic Compounds)

## 地域社会貢献

豊田合成グループは、世界のお客様に喜ばれる製品の開発・製造や、環境保全、社会貢献を含めた全ての事業活動を通じて「社会から信頼される企業」の実現を図っています。地域社会に根ざし地域とともに成長する企業として、「社

会福祉」「環境保全」「青少年育成」「地域防犯」の4つを重点分野に、従業員による社会貢献の取り組みを世界各地で積極的に行っています。

### 社会福祉



食堂に募金メニューを導入



福祉施設の車イスを修理

### 環境保全



小学生に環境教育



国内外で累計30万本以上を植樹

### 青少年育成



少年少女発明クラブを支援



スポーツ指導教室

### 地域防犯



防犯パトロール



交通安全立哨